

平成28年6月議会報告（概要）

1、「佐藤 一」は「厚生福祉委員長」に就任致しました。

各常任委員会の正・副委員長は下記の通りです。（2年間務めます）

厚生福祉委員会	委員長 佐藤 一	副委員長 鈴木一利
総務委員会	委員長 金子 進	副委員長 木村圭一
建設委員長	委員長 栄 寛美	副委員長 水沼日出男
教育環境委員長	委員長 荒木洋美	副委員長 斉藤義則

2、6月議会について

6月議会は、議案として、平成28年度一般会計補正予算（第1号）、条例の制定1件（春日部市健康づくり推進審議会条例）、条例の一部改正5件、専決処分の承認を求めるについて4件（春日部市税条例等、春日部市都市計画税条例、春日部市国民健康保険税条例、損害賠償の額の決定）、条例の一部改正5件（春日部市選挙運動費用の公費負担に関する条例、春日部市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例、春日部市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、春日部市開発事業の手續及び基準に関する条例の、春日部市消防本部及び消防署の位置並びに名称及び管轄区域に関する条例）、人事案件1件（春日部市監査委員の選任につき同意）について慎重審議を行い可決となりました。その他として、請願1件（TPP協定の国会承認に反対する意見書）については否決となり、議員提出議案3件については、可決1件（待機児童解消に向けて緊急的な対応を求める意見書）となり閉会となりました。

3、主な条例について

- ① 専決処分の承認を求めるについて（春日部市税条例等、春日部市都市計画税条例）
地方税の特例措置について、国が一律に定めていた内容を、地方自治体が自主的に判断し、条例で決定できるようにする仕組み（通称 わがまち特例）が導入されたもの。春日部市では、市税と都市計画税に導入する。固定資産税及び都市計画税軽減を①太陽光発電設備②風力発電設備③水力発電設備④地熱発電設備⑤バイオマス発電設備等について導入する。
- ② 春日部市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について
放課後児童支援員の資格要件として「義務教育学校の教諭となる資格を有するもの」を追加するもの。（※放課後児童支援員とは、2015年度より新しく創設された学童保育の指導員のための専門資格です。）
- ③ 春日部市消防本部及び消防署の位置並びに名称及び管轄区域に関する条例について
庄和消防署の耐震補強工事の為、庄和総合支所に機能移転するもの。

4、その他の情報

- ① 春日部市立医療センターが7月5日より診療開始です。
- ② 春日部市小児救急夜間診療所が春日部市立医療センター隣にオープン致しました。
月曜日から金曜日の午後7時から午後10時まで。（国民の休日及び12月29日から翌年の1月3日までは休み。）授乳室、感染待合室、処置室、診察室等が配置されています。



③ 春バス概要について（7月4日より運行開始、広報かすかべ7月号に資料が添付されます。）

路線名	交通モード	運行日数	料金	主なバス停等
粕壁～幸松地区	春バス（小型）	週6日	150円～ 上限300円	春日部駅、市役所・市立医療センター、北春日部駅、イオンモール春日部
春日部駅西口～増戸・豊春ルート	春バス（小型）	週6日	150円～ 上限300円	春日部駅、市役所・市立医療センター、豊春駅
庄和地区北ルート	春バス（小型）	週3日（月・水・金運行）	150円～ 上限300円	南桜井駅、イオンモール春日部、庄和総合支所
庄和地区南ルート	春バス（小型）	週3日（火・木・土運行）	150円～ 上限300円	南桜井駅、イオンモール春日部、庄和総合支所
豊春駅・内牧北春日部駅ルート	ワゴン車	週3日 （曜日未定）	150円～ 上限300円	豊春駅、北春日部駅
赤沼～武里駅ルート	ワゴン車	週3日 （曜日未定）	150円～ 上限300円	武里駅、豊野地区公民館前バス停

- ※ 月曜日から土曜日まで運転します。（祝日含む）
年末年始12月29日～1月3日は運休です。
- ※ 庄和地区運行日は北ルート月・水・金曜日です。
南ルートは火・木・土曜日です。
- ※ 豊春駅・内牧北春日部駅ルート及び
赤沼～武里駅ルートの運行開始は未定です。



5、お詫びと訂正について

- 平成28年3月議会報告の中で訂正がありますので報告致します。
- 平成28年度の主な事業、③下水道条例の一部改正について
「平成28年7月から、標準家庭（1ヶ月に使用する水量20m³）における使用料を、現行の月1800円から2160円（360円増）となる、20%の引き上げとする。
（2500円ではなく、2160円が正しい数字です。）

所感： この度厚生福祉委員長に就任となりました。しっかりと市民皆様の為に取り組んで参ります。6月29日に「匠大塚」が開店しました。地上7階地下1階建て、売り場面積は2万7千平方メートル（約8167坪）の大きな店舗です。ゆったりとした空間の中に多くの人々が来店していました。確かに高級家具というイメージです。どのようにして販路を拡大し、賑わいをつくっていくのか注目されます。「匠大塚」の開店は、春日部市や東口にとっても期待が大きいものがあります。地域活性化の為に関係者全員が知恵を絞って行きましょう。

- ※ 次回の平成28年9月定例会は、
8月23日開会予定です。



これからも、「さとう^{はじめ}」は、市民の皆様の為に頑張ります!!

公式ホームページ <http://satouhajime.com/>

※ ブログ・facebookページもあります。

